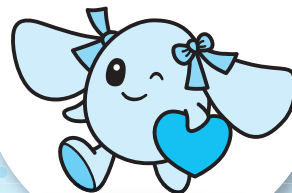


うおぬま 社協だより

社会福祉法人 魚沼市社会福祉協議会

魚沼市社協
マスコットキャラクター



ふくびい

第50号

平成28年
11月25日発行

ともに認め、たすけあい、
かがやき続ける
夢と安心のまちづくり



表紙
写真

主な内容

- ふれあい福祉フェスティバルP2
- ひきこもり相談P3
- デイサービスイベント紹介P4
- 事業所紹介(在介湯之谷)P5
- 住民主体の地域づくりシリーズ ...P6
- ボランティア情報P7
- 地域の頑張り屋さん 他P8

2016
ふれあい福祉フェスティバル
井口小4年生 オープニング
10月23日
小出ボランティアセンター



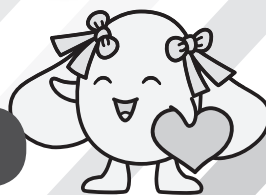
この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。

2016

ふれあい福祉フェスティバル

開催しました!

テーマ:「手をつなぎ、心をつなぎ、広がる仲間」



10月23日小出ボランティアセンターにおいて「2016 ふれあい福祉フェスティバル」を開催。40あまりの福祉団体、ボランティア団体の協力のもと、子どもからおとなまで約2,000人の方々からご来場いただきました。

イベント

Brass 堀之内さんによる演奏



魚沼マジック・ラブさんによるマジックショー



えっどうなってるの?

体験コーナー

エコキャンドルづくり



廃油キャンドルづくり。
エコだよね。

ゲートボール交流体験



ふくびいをつくるコーナー



かわいくできるといいな♪

ふくしまルシェ・販売コーナー



わたあめ、やきそば、クレープ、すいとん etc
おいしい食べ物がたくさんでした。



野菜やフリーマーケットなど、
どれもいい品でまよってしまいました。

なごみ Cafe



小出特別支援学校さんによる喫茶コーナー

ほっとひといき

ご来場いただきました皆さんありがとうございました!

ひきこもり ひとりで悩んでいませんか？

家族教室

ひきこもりについて正しく理解し、本人への対応を学ぶとともに、同じ悩みを持つ家族同士で語り合う場です。11月は2回終了しましたが、途中参加も可能ですので下記までお問合せください。

日時：①平成28年12月 9日
②平成29年 1月27日
③平成29年 2月10日
④平成29年 3月 3日
いずれも金曜日 13:15～16:15です。

場所：小出ボランティアセンター
講師：新潟青陵大学 教授 斎藤まさ子氏
問合せ：魚沼市教育委員会学校教育課
担当：下村
電話：794-6072



職場体験

実際の企業で仕事を体験することで、働く自信を取り戻し社会の一員としての一步を踏み出すきっかけに。



Step1 申込み
魚沼市社会福祉協議会
(電話：792-8181)

Step2 面談・打合せ
企業で作業内容などを打合せ。社協職員も立ち会います。

Step3 職場体験
必要に応じて社協職員が立ち会います。

Step4 振り返り
体験利用者・企業・社協で振り返りの面談をします。

居場所「ちょびん」

同じ悩みを持つ仲間と気軽にお茶を飲みながら、人や社会とゆるーくつながることができる居場所です。

日時：毎週土曜日
13:00～16:00
場所：キャリア・ステップ魚沼教室
(魚沼市佐梨631-2)
問合せ：魚沼市社会福祉協議会
電話：792-8181



ひきこもり相談窓口

ーひとりで悩まず、まずは相談してくださいー

- 新潟県ひきこもり地域支援センター 電話 025-284-1001
- 魚沼地域振興局健康福祉部(魚沼保健所) 電話 792-8614
- 魚沼市教育委員会学校教育課 電話 794-6072
- 魚沼市社会福祉協議会 電話 792-8181

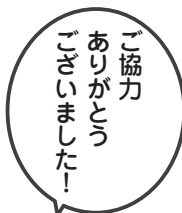


月	依頼者 件数	協力員	
		提供件数	登録者数
前号報告分 (H27年6月～ H28年8月)	30件	183件	38名
9月	0件	14件	0名
10月	1件	0件	0名
計	31件	197件	38名

フードバンク魚沼では、協力員を募集しています！

右のQRコードからアクセスいただき、住所・氏名・電話番号をメールすると登録できます。

お問い合わせ／生活支援係 電話：792-8181



フードバンクは、事前に登録いただいた「協力員」から、提供してもらった食材を、食べるものがなく困っている人にお届けする、支えあいの仕組みです。

「食」でつなげる
支えあいの地域

フードバンク魚沼

デイサービスセンター イベント紹介



伊米ヶ崎デイサービスでは、9月21日に八色の森公園に遠足に行ってきました。
当日は秋晴れとはいきませんが、みんな楽しんでひと時を過ごしてきました。
お客様から、アルミホイルで芋を包んでいただき、炭火でじゃが芋や里芋を焼いて食べ、みんなで旬の味に舌鼓。塩やマヨネーズをかけて「みんなで、パクリ」大好評でした。
広い公園を車椅子に乗って散歩をしたり、外でのおしゃべりにも花が咲き、笑顔いっぱいのおあつという間の楽しい時間でした。お客様から、「普段来れない所に連れて来てもらってよかった」「今度は別の所にも行きたいのー」などの声が聞かれ、是非来年も計画したいと思います。

外で食べる芋は
おいしいネエ〜。



伊米ヶ崎 デイサービスセンター

祭



わっしょい
わっしょい〜♪



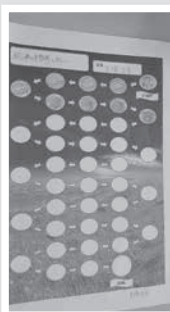
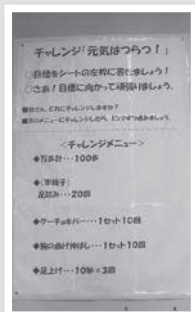
お神輿を子供達が一生懸命
担いでくれました!!!

湯之谷デイサービスセンターでは、今年度の夏祭りに地域の皆様方にお越しいただき開催しました。
小さいお子様と職員が神輿を担いで事業所内を元氣よく練り歩き、地域の方に音頭取りをして全員で踊る事ができ、盛大に開催することができました。

湯之谷 デイサービスセンター

チャレンジ

「元氣ハツラツ!!」



守門デイサービスセンターでは、『チャレンジ 元氣 ハツラツ』として、お客様一人ひとりの目標に合わせて、機能訓練を行っています。
チャレンジメニュー(写真左)を作り、メニューを一つ実施すると、シートのマスが一つ塗れる仕組みになっています。(写真中)

普段から、昼食の前や、午後からのレクリエーションの時間を通じ、身体を動かす機会を持っている皆様ですが、このシートを活用することで、自分がどこでどれ位動いているのかを『見える化』出来るようになりました。自分の成果が目に見えることで、張り合いや、意欲の向上にもつながり、表情も生き生きしています。

守門 デイサービスセンター



私たちの事業所は、湯之谷庁舎に併設してある湯之谷基幹集落センターの2階に事務所があります。事業内容は、『在宅介護支援センター業務』と『居宅介護支援業務』の二つを行なっています。分かりにくいかと思しますので、その違いをまとめてみました。

	居宅介護支援	在宅介護支援センター
法による位置づけ	介護保険法	老人福祉法
運営主体	運営基準を満たす指定を受けた法人	市町村からの委託を受けた社会福祉法人、医療法人などの公益性の高い団体
運営費	介護報酬	市町村からの委託費
利用対象者	要介護認定を受け要支援以上と判定された方	所在地の市町村に居住する概ね65歳以上の方
業務内容	・介護保険の説明 ・介護保険の申請代行 ・ケアプラン作成 ・介護保険サービスの連絡・調整 など	・非要介護認定者や自立者の支援 ・介護予防事業の推進 ・地域福祉の整備 ・高齢者の実態把握 など

***要介護認定者に限らず、高齢者の生活や介護等のご相談がありましたら、いつでも気楽にご相談ください。私たちケアマネージャーがお手伝いします。**



榎本 敬樹
主任介護支援専門員



大塚 麻希
介護支援専門員



穴沢 裕子
管理者・主任介護支援専門員



青木 晶子
介護支援専門員



佐々木 誠也
介護支援専門員

介護の豆知識



血圧が高い状態が続くことを高血圧といいます。高血圧の基準は収縮期血圧140mmHg以上、または拡張期血圧が90mmHg以上です。高血圧自体の症状はほとんどありませんが、長期間そのままにしておくと心臓や脳、腎臓の血管が動脈硬化に陥ります。

血圧が高いほど、脳卒中や心筋梗塞、慢性腎臓病等の罹患・死亡リスクが上がります。また、喫煙や糖尿病、脂質異常症、慢性腎臓病などを合併している場合には、脳卒中などのリスクはさらに高まります。

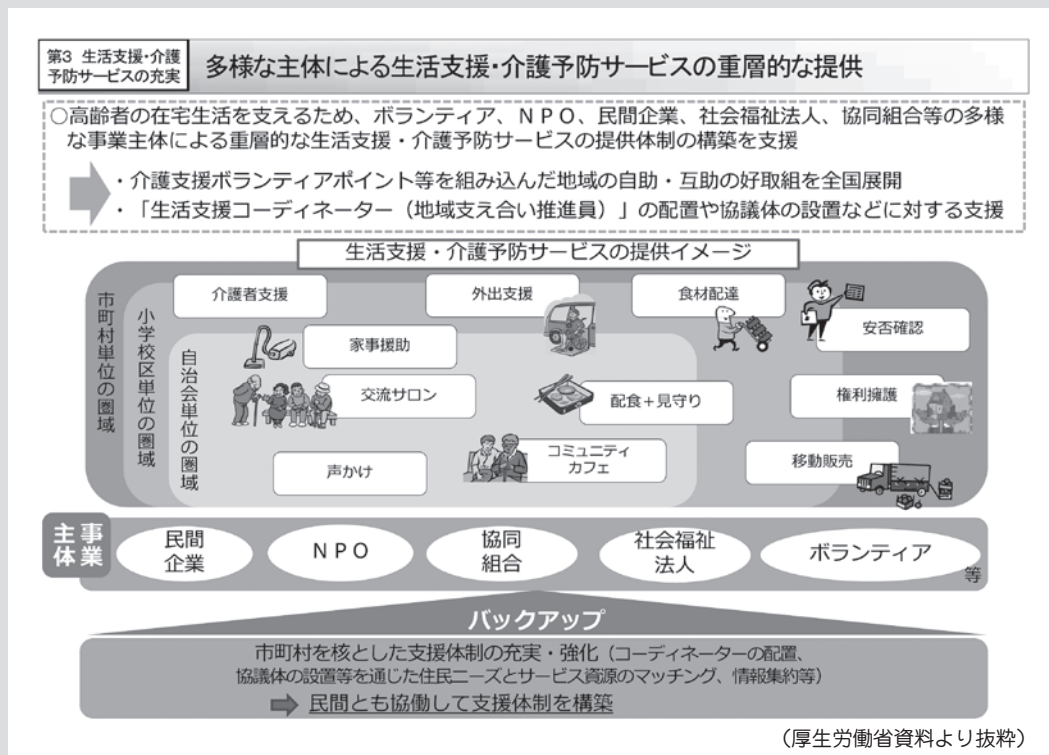
治療としては、肥満者の減量や塩分摂取の制限、適度な運動があります。この療法で成果が得られない場合に薬物療法が行われます。

介護で気を付けることは、まず食事に対する配慮です。高齢になると味覚の変化により、どうしても味の濃いものを選んでしまいます。ただし、むやみに減塩してもおいしい食事を摂ることはできません。好みを尊重しながら、味付けに工夫をしていきたいものです。また、排便により力むことで、血圧の急激な上昇を招きます。腹圧をかける便秘予防にも注意したいものです。また、薬物療法を行っている場合、服薬の指示を守れているかどうかを確認することも重要です。



『住民主体の地域づくりをめざして』シリーズその4 生活支援コーディネーターと協議体

高齢者が地域で生きがいを持ちながら生活を継続していくためには、医療や介護のみならず、多様な介護予防や生活支援サービスが必要となります。そのためには、介護予防や生活支援サービスを担う社会福祉法人、NPO、ボランティア等の様々な主体と連携しながら、多様な支援体制を構築していく必要があります。



地域包括ケアシステムの構築を目指し、魚沼市では平成28年度より生活支援体制整備事業が実施されました。

生活支援体制の整備を行う「生活支援コーディネーター」を魚沼市社会福祉協議会が受託しました。また、基盤整備に向け多様な主体の参画が求められることから「協議体」が設置されました。

「生活支援コーディネーター」の主な役割

- ① 地域に足りない社会資源（ボランティア団体やNPO）を創造する。
- ② 社会資源をネットワーク化する。
- ③ 社会資源とニーズのマッチングを行う。

「協議体」の主な役割

既存の地縁組織や民生児童委員、既存のボランティア団体やNPOなど多様な主体が集まって協議する場が必要です。

- ① 地域の課題を協議体のメンバーで話し合い、地域課題を発見する。
- ② どのように地域課題を解決に導くのか、解決策を話し合いで検討し計画を立てる。
- ③ 実際に地域づくり活動を行っていく生活支援コーディネーターの補完

今回は、高齢者が地域で主体的に取り組んでいる活動を紹介します。

ボランティア情報

ふくびい4コマ♡

画：たまごや
～カゼに負けるなの巻～



ボランティア募集中！ 皆さんもぜひ参加してみませんか？

調理・配達ボランティア

●活動日（地区により曜日がちがいます）

堀之内地区	毎週木曜日	堀之内社会福祉センター
小出・湯之谷・広神地区	毎週金曜日	小出ボランティアセンター
守門・入広瀬地区	毎週水曜日	守門健康センター／入広瀬保健センター

●活動時間

9：00～12：00

●活動内容

要介護世帯への見守り活動の一環として実施している「ふれあい配食サービス事業」にて、お弁当の調理や配達をしています。

縫い物ボランティア

●活動日

5・8・11・2月の第2月曜日
(活動予定日以外でも、依頼があれば随時活動)

●活動時間・場所

9：30～11：30 小出ボランティアセンター ボランティア室

●活動内容

ミシンを使い、タオルでミトンを作成しています。
ミトンはデイサービスの入浴介助に活用されています。



収集ボランティア

●活動日

毎月第3火曜日

●活動時間・場所

9：00～11：30 小出ボランティアセンター ボランティア室

●活動内容

皆さまから社協へお持ちいただいた古切手やペルマークを、回収団体へ送る前に整理作業をしています。



施設給食ボランティア

●活動日

2ヶ月に1回（年5～6回）

●活動内容

湯之谷工芸で給食調理をしています。



湯之谷工芸喫茶ボランティア

●活動日

毎月第1金曜日

●活動内容

湯之谷工芸のご利用者に飲み物やケーキなどを提供しています。



…ボランティア交流会開催…

各地区にてボランティアの集いを行います。日頃のボランティア活動に関する情報交換やお楽しみ会の場として開催するものです。ボランティア活動に興味のある方も大歓迎。

多くの皆様からの参加をお待ちしております！

入広瀬地区：12月 2日(金)	10：00～12：30 穴沢ふれあい館
湯之谷地区：12月 6日(火)	10：30～12：30 魚沼市地域振興センター
堀之内地区：2月21日(火)	10：30～13：00 堀之内公民館
小出地区：3月 2日(木)	13：00～16：00 小出ボランティアセンター
広神地区：3月 7日(火)	10：00～13：00 広神コミュニティセンター

◆問合せ・申込み◆

魚沼市社会福祉協議会
ボランティアセンター
電話：792-8181

みなさんのご協力をお待ちしています！



善意の寄附

善意のご寄附をありがとうございます。
大切にさせていただきます。

寄附金

平成 28 年 10 月 31 日まで

9 月	広 神	中家中学生一同 様	5,000 円
10 月	堀之内	たんぽぽの会 代表 桜井 清 様	16,656 円
	湯之谷	匿名 様	10,000 円

寄附物品

9月	堀之内	貝瀬 定男	様 野菜
		北魚沼青年花卉研究会	様 ユリの花
		小島 純治	様 野菜
		吉沢 三男	様 はくパンツ
		匿名	様 米
		匿名	様 介護用品
	小 出	農事組合法人 青島ファーム	様 米
		山内 勝代	様 野菜
	湯之谷	米山 克春	様 米
	広 神	匿名	様 米
匿名		様 米	
守 門	匿名	様 衣類	

10月	堀之内	G T	様 肌着他
		鈴木 喜一	様 柿
		匿名	様 米
		匿名	様 紙おむつ
		匿名	様 紙おむつ
	小 出	匿名	様 米
		匿名	様 米
		匿名	様 タオル他
	湯之谷	匿名	様 紙おむつ他

山田 星野 ^{まさひと} 正人 様

【主な活動】

◆地域の茶の間

『ふれあい茶の間』



地域の頑張り屋さん

「待ってたんだ、こういう人を！」と、地域から喜びの声があがっている話題の方が、こちらの星野さん。昨年開催された社協の地域懇談会で、「地域の茶の間」を知り、山田集落で『ふれあい茶の間』を開設。また、広神地域老人福祉大会に区長として出席した際、高齢化などの理由で途絶えてしまった老人クラブの復活を決断し、今春から『山田シルバー倶楽部』として再始動されました。40年間首都圏の職場で過ごし、退職後5年前地元の開基クラブに入ったのがきっかけで、地域のひとふれあいながらいろいろなことを始めているところ、とのこと。また、「地域の皆さんに支えていただいた感謝の思いと、団塊の世代が地域のお荷物になる前に、地域を元気にできることに関わりたいと思っています。何よりも子どもたちの「輝くふるさと」であるよう、楽しみながらできることにチャレンジしています。」とお話くださいました。

お知らせ

児童遊園地等整備費助成

赤い羽根共同募金の配分を受け、遊具設置費を助成しました。



今泉地区（広神）回転遊具設置

新潟県社会福祉協議会 会長表彰の受賞

10月26日に第66回新潟県民福祉大会が湯沢町で開催され、多年にわたり福祉の向上にご尽力された功績により、桑原定治様が表彰されました。おめでとうございます。



- （順不同）
- ・魚沼市障がい者の 社会参加をすすめる会「希会」
 - ・魚沼市手をつなぐ育成会
 - ・魚沼市家族会
 - ・さくらんぼの会
 - ・魚沼市ボランティア連絡協議会
 - ・魚沼市母子寡婦福祉雪橇会
 - ・堀之内ボランティアの会
 - ・よい子の読書会
 - ・小出地区地域友愛ボランティアの会
 - ・小出地区給食ボランティアの会
 - ・運動ボランティアの会
 - ・はつらつすみれ会
 - ・魚沼仲良ボランティア
 - ・とんとんお話の部屋
 - ・魚沼市手話サークル
 - ・魚沼音声訳の会



平成28年度福祉団体への

助成決定

赤い羽根共同募金配分金を財源として、福祉活動に対し左記の16団体に助成されました。

うおぬま社協だより 第 50 号

発行日／平成 28 年 11 月 25 日

【発行】社会福祉法人魚沼市社会福祉協議会

〒946-0011 魚沼市小出島 1240 番地 2 電話 025-792-8191 FAX 025-792-8812

Eメールアドレス uo-shakyo@uonuma-shakyo.or.jp ホームページ http://www.uonuma-shakyo.or.jp/